５　年齢別常用求人･求職･就職状況

常用（含パート）

８年９月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職申込件数	月間有効求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会積み上げ方式	求人数均等配分方式	就職機会積み上げ方式	求人数均等配分方式				就職機会積み上げ方式	求人数均等配分方式	就職機会積み上げ方式	求人数均等配分方式
年齢計	58,733	58,733	161,487	161,487	24,174	157,350	4,546	2.43	2.43	1.03	1.03
１９歳以下	724	5,585	1,705	15,493	240	1,341	60	3.02	23.27	1.27	11.55
２０～２４歳	4,945	6,329	12,983	17,720	1,635	10,166	226	3.02	3.87	1.28	1.74
２５～２９歳	8,589	6,316	23,530	17,645	2,841	18,436	341	3.02	2.22	1.28	0.96
３０～３４歳	7,056	6,254	19,776	17,405	2,348	15,640	300	3.01	2.66	1.26	1.11
３５～３９歳	5,398	6,002	15,641	16,469	1,815	12,618	286	2.97	3.31	1.24	1.31
４０～４４歳	4,772	5,657	13,821	15,429	1,709	11,982	336	2.79	3.31	1.15	1.29
４５～４９歳	4,927	5,262	13,693	14,340	1,943	13,142	403	2.54	2.71	1.04	1.09
５０～５４歳	6,016	5,236	17,354	14,269	2,431	17,067	597	2.47	2.15	1.02	0.84
５５～５９歳	6,414	5,235	18,443	14,269	2,592	18,136	545	2.47	2.02	1.02	0.79
６０～６４歳	4,488	3,884	13,349	10,470	2,528	18,301	648	1.78	1.54	0.73	0.57
６５歳以上	5,404	2,973	11,192	7,978	4,092	20,521	804	1.32	0.73	0.55	0.39
年齢計	58,733	58,733	161,487	161,487	24,174	157,350	4,546	2.43	2.43	1.03	1.03
２４歳以下	5,669	11,914	14,688	33,213	1,875	11,507	286	3.02	6.35	1.28	2.89
２５～３４歳	15,645	12,570	43,306	35,050	5,189	34,076	641	3.02	2.42	1.27	1.03
３５～４４歳	10,170	11,659	29,462	31,898	3,524	24,600	622	2.89	3.31	1.20	1.30
４５～５４歳	10,943	10,498	31,047	28,609	4,374	30,209	1,000	2.50	2.40	1.03	0.95
５５歳以上	16,306	12,092	42,984	32,717	9,212	56,958	1,997	1.77	1.31	0.75	0.57
年齢計	58,733	58,733	161,487	161,487	24,174	157,350	4,546	2.43	2.43	1.03	1.03
４４歳以下	31,484	36,143	87,456	100,161	10,588	70,183	1,549	2.97	3.41	1.25	1.43
４５歳以上	27,249	22,590	74,031	61,326	13,586	87,167	2,997	2.01	1.66	0.85	0.70

（注）　年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」
　個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求人数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）
　平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」
　求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。